

令和8年度



# ゆうゆう学級 市内研修



## 「地元を知ろう！～松田邸・武水別神社～」

令和8年6月11日（金）市外研修「地元を知ろう」ということで日本遺産「月の都千曲」の構成文化財「松田邸」「武水別神社」を巡りました。千曲市の身近な神社ではありますが、いろいろなことを知るいい機会になりました。多くの皆様にお申込みいただき、参加者は35名。2つのグループに分かれての見学です。松田邸は歴史文化財センター埋蔵文化財係の寺島さんと松田邸学芸員の中島さん、武水別神社は楽知会の亀山さん、諏訪さん、矢島さんにガイドしていただきました。

### 【松田邸】

松田邸は古文書博物館として、令和5年3月にオープンしました。正式名称は「千曲市武水別神社神官松田邸」です。敷地は約2000坪あります。戦国時代から武水別神社の神主をつとめた松田家の葉約13000点もの古文書軍が伝来していたとのこと。



最高のお天気です。お堀跡もあります



広い敷地ですね。



広い庭には土塁跡や味噌蔵もあります



古文書がたくさん！



松田さんのお庭で撮らせていただきました

### 【武水別神社】

続いて武水別神社です。楽知会の諏訪さんからは「大頭祭」を絡めたお話をしてくださいました。諏訪さんは氏子総代を務めており、今でも神社に携わっています。

そして本殿の横にあるおみこしをご存じでしたか？20人ぐらいいないと担げないとのこと…見てみたいです。そして、中鳥居から南側は「神宮寺」というお寺だったそうです。これは知らなかった！その名残が高良社の横にある茅葺屋根の建物だそうです。

亀山さんからは武水別神社のいわれを中心に神様についてやさざれ石のこと、設置してあった茅の輪についてのお話がありました。初詣に来ていても知らないことばかりでした。

とんとんといわれる仲秋祭は9/14、大頭祭（新嘗祭）は12/10～14まで行われます。



茅の輪がありました



みなさん真剣に聞いています



素晴らしい建物です